

安全データシート

製品名 : 顆粒消石灰

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	水酸化カルシウム
会社名	全国農業協同組合連合会
担当部署	肥料農薬部
住所	〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JAビル 33F
電話番号	03-6271-8285
FAX 番号	03-5218-2536
電子メールアドレス	zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先	03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないで下さい。

2. 危険有害性の要約

強アルカリ性で目に入ると、最悪の場合、失明のおそれ

GHS 分類

物理化学的危険性	可燃性固体	区分外
	自然発火性固体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性固体	分類できない

	金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉塵）	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分1
	呼吸器感作	分類できない
	皮膚感作	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	区分1（呼吸器系）
	特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	区分2（肺）
環境に対する有害性	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	水生環境急性有害性	分類できない
	水生環境慢性有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	危険
危険有害性情報	皮膚刺激
	重篤な眼の損傷
	呼吸器系の障害
	長期又は反復ばく露による呼吸器系の障害

3、組成、成分情報

化学物質

化学名又は一般名 水酸化カルシウム (Calcium hydroxide)

化学式又は構造式	CaH ₂ O ₂ (Ca(OH) ₂)
官報公示整理番号	化審法 (1) — 181
CAS 番号	1305—62—0
分類に寄与する不純物及び安定化添加物	分類に寄与する不純物は含まない。

4. 応急処置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動し、鼻をかませ、うがいさせる。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗い流すこと。 汚染された衣服を脱ぐこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを求めること。
眼に入った場合	多量の清水で 10 分以上注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合外すこと。 直ちに医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合	速やかに口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。

5、火災時の処置	本製品自体は不燃性
----------	-----------

6、漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	保護手袋、保護メガネ、長靴、防塵マスク等の保護具を着用する。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
回収、中和	漏出、飛散した場合には、掃除機、スコップ、箒等によりできるだけ粉体の状態で回収し、廃棄まで容器で保管する。 回収品は、13、廃棄上の注意に従い廃棄する。

7、取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	
技術的対策	皮膚に付いたり、粉塵を吸入しない様に適切な保護具を着用する。
局所排気・全体換気	局所排気装置を使用するか、換気のよい場所で行う。
保管	
保管条件	湿気を避けて保管すること。

容器包装材料

強塩基性であるため酸との接触を避けて保管すること
紙袋、ポリ袋、フレコンなど

8、ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない。
許容濃度	ACGIH (2005年版) TLV-TWA 5mg/m ³
設備対策	粉塵が発生する場合には、局所排気を設置する。

保護具

呼吸器の保護具	防塵マスク
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護メガネ
皮膚及び身体の保護具	保護衣、安全靴等
衛生対策	取り扱い後はよく手を洗う。

9、物理的及び化学的物質

物理的状態、形状、色など	白色粉体
pH	12～13
融点・凝固点	580℃ (分解して CaO を生成) (CaO 融点：2570℃)
引火点	不燃性
比重 (密度)	2.24
溶解度	水に微溶
自然発火温度	不燃性
分解温度	580℃
燃焼性	不燃性

10、安定性及び反応性

安定性	大気中で炭酸ガスを吸収し、漸次炭酸カルシウムとなる。 加熱すると分解し、酸化カルシウムを生じる。
危険有害反応可能性	酸類と反応し発熱する。強酸化剤と反応する。
避けるべき条件	湿気を避けて保管する。
混触危険物質	強酸化剤、酸類。
危険有害な分解生成物	酸化カルシウム

1 1、有害性情報

急性毒性	経口：ラットの LD ₅₀ =7340mg/kg に基づき区分外。 経皮：データなし 吸入（粉塵）：データなし
皮膚腐食性・刺激性	皮膚刺激性あり（区分2）
眼に対する重篤な損傷・刺激性	眼に対して刺激性あり、最悪の場合失明するおそれ（区分1）
呼吸器感受性又は皮膚感受性	呼吸器感受性：データなし 皮膚感受性：データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	呼吸器、気道を刺激し肺水腫を引き起こす可能性あり区分1 （呼吸器系）
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	長期又は反復ばく露による肺の障害のおそれ。区分2（肺）

1 2、環境影響情報

環境影響	接触水はpH12~13を呈することから、環境への流出を避ける。
生体蓄積性	水性環境急性有害性 データ不足のため分類できない 水性環境慢性有害性 データ不足のため分類できない
残留性、分解性	データなし
土壌中の移動性	データなし

1 3、廃棄上の注意

残余廃棄物	都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
汚染容器及び包装	内容物を完全に除去し、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処理を行う。

1 4、輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報	非該当
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
国連番号	3262
品名	その他の腐食性物質（無機物）（固体）（アルカリ性のもの）
クラス	8
容器等級	III
海洋汚染物質	非該当
航空規制情報	航空法の規定に従う。
国連番号	3262
品名	その他の腐食性物質（無機物）（固体）（アルカリ性のもの）
クラス	8
容器等級	III
特別の安全対策	移送時にイエローカードの保持が必要。

1 5、適用法令

労働安全衛生法	名称等を通知すべき有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9)
船舶安全法	腐食性物質 (危規則第 2、3 条危険物告示別表第 1)
航空法	腐食性物質 (施行規則第 194 条危険物告示別表第 1)
海洋汚染防止法	有害液体 (D類 110 水酸化カルシウム)
港則法	腐食性物質、等級 3 の場合を除く

1 6、その他

(1) この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成しておりますが、必ずしも全ての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには十分に注意して下さい。また、含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

(2) 本 SDS は、下記宮城石灰工業株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については、下記

にお問い合わせください。

会社名	宮城石灰工業株式会社
住所	宮城県登米市中田町上沼字北桜場 86
担当部門	営業
電話番号	0220-34-2005
緊急連絡電話番号	0220-34-2005
F A X 番号	0220-34-4864